

～グローバル化に対応した外国語教育～ 平成29年度は小学校外国語活動を「見る」「体験する」

5月末、次年度以降における移行措置が示され、来年度から小学校の3・4年生でも外国語活動を実施することとなりました。本年度は、小学校の全ての先生方に授業を参観していただくこと、体験していただくことが大切だと考えます。本号では、境港市立外江小学校の取組を参考に、校内における外国語教育推進のポイントについて紹介します。

境港市立外江小学校の取組から



ポイント①
「進め方」

ポイント②
Enjoy speaking
English!

twenty

ポイント③
支援

twenty

ポイント① 全職員で外国語活動の進め方を理解する

「①気付き→②慣れ親しみ→③コミュニケーション活動の単元構想」と「一単位時間の主な流れ」を校内で確認してみましょ。この夏、中学校区の研修会の中で、先生同士が実際に一単位時間を体験してみる校区もあります。

ポイント② 指導者がアウトプットを楽しむ

外国語活動に参加し、教師自身も英語でアウトプットする楽しさを体感しましょう。T2、T3で参加し、子供と一緒に活動を楽しんでみましょう。

ポイント③ 英語嫌いを生まないための手立てを考える

教師自ら発話が苦手な子供と一緒に発音したり、抑揚の難しい所は視覚的に支援したりしながら、楽しく練習しましょう。

ポイント④ 使用する教材を確認し、整理する

絵カード等、使用教材が多くあります。夏季休業中に、全職員で教材の使い方を確認したり、整理したりしておく、スムーズな実践につながります。

ポイント④
教材の確認・整理

毎日、目にする階段
掲示にひと工夫

大文字・小文字が確認できるようにしてあります。



小文字 b と d, p と q
との識別でつまずく
子供がいます。



「エキスパート教員の授業公開に参加してみませんか？」

外江小学校では、エキスパート教員の公開授業がほぼ毎週予定されています。7月は7日、14日が公開日です。この機会にぜひ御参加ください。